

校長のつぶやき

校長室便り 第7号

令和元年5月14日 山内

5月9日(木)3年生ではマナーアップセミナーが行われました。進路に関わらず、マナーを考えルールを守るとは人間の基本です。3年生に感想を聞きました。



○3年1組 小松 和佳奈 さん

今回のマナーアップ講座で学んだことがあります。一つ目は「ルールとは法規であり、守らなければ規律が乱れることもあり、時には刑罰が発生する。」ということ。一方、「マナーとは人に不快な思いをさせない(相手の価値観を認める)ことが大切である。」ということが分かりました。二つ目は見学では自らあいさつをし、用意をきちんとし、相手と話すときは言葉遣いと笑顔、見学の前には概要をリサーチしておくことが大切なんだと思いました。最後に社会は「時間の約束=金の約束」であるということから、今まで以上に時間を大切に、学んだことを生かして自分の将来のための分析をしたいと思います。

○3年2組 佐藤 優希 さん

今までの学習と今回のマナー講座でコミュニケーションは人の話をしっかり聴き、理解することが大切だと学びました。私はずっとコミュニケーションは人と上手く話すことだと考えどうしても上手くできず重く考えすぎてしまう時期がありました。しかし今回の講座を通して私でもできることがあるかもしれないと思い、少し自信を持つことができたような気がします。コミュニケーションに関する認識が変わり普段から意識しながら生活することの大切さについて改めて考えることができました。人の話を聴くことはもちろん、すぐに自分を表現することができなくても相手の目を見てアイコンタクトをとるよう心掛けることから始めて、少しずつ自分の言葉で伝えることができるよう実践していきたいと思っています。

○3年3組 櫻田 里実 さん

今回、職場見学前ということでマナーアップセミナーを実施していただいたことで改めてたくさんを学びました。プリントを用いた説明では職場での挨拶の大切さ、ルールとマナーの違い、困ったときの対処法などわかりやすく参考になることばかりでした。このことを来週の職場見学等に生かしていきたいと思いました。



ではこれで今回の校長のつぶやきはお終いにします。

「高校生 優先席の 奪い合い お年寄りなど 視界に入らず」